

大阪府ITステーションの御紹介

○大阪府ITステーションについて

大阪府ITステーションでは、「働くことをめざす障がい者」に、個性の適正に応じて、企業への就職をめざす訓練や、在宅での就労をめざす訓練など、障がい者のICTを活用した就労支援相談を包括的に行うとともに、「障がい者雇用を考える企業」の双方を支援する「障がい者の雇用・就労支援拠点」として事業を開拓しています。

○ITステーションの利用の流れ

- ①利用相談予約（電話またはメール） ⇒ ②就労支援相談、スキルチェック ⇒ ③利用説明
⇒ ④IT講習等 ⇒ ⑤就労・定着支援

○受講者要件

- ①就労を希望されている方。

（どの講習を受講いただくかは、スキルチェック、利用相談、初回受講等で総合的に判断します。）

- ②大阪府在住者で、身体障がい者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳を所持する満15歳以上の方。（精神保健福祉手帳をお持ちの方は「主治医の意見書」が必要です）

- ③上記①、②の要件を満たし、現在お仕事をされておらずこれから働くと考えておられる方。
(就労継続支援A型事業所の利用者は就労とみなします。B型はみなしません)

※福祉サービス機関（就労移行支援事業所等）に登録されている方は、原則として支援員の方に同行いただいております。

○所在地

大阪市天王寺区上汐4丁目4-1（夕陽丘高等職業技術専門校内1階の一部及び2階）

大阪メトロ谷町線・千日前線「谷町九丁目駅」3号出口南へ約600m ・谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘駅」1番出口北へ約600m
近鉄大阪線「大阪上本町」駅南西約800m

○開館時間

月曜から金曜の9時から17時30分（休館：土曜・日曜・祝日・年末年始）

大阪府 ITステーションに 行ってみよう！

まずは…

なんでもお気軽に! 就労支援相談



就労をめざす障がいのある方へ、障がい特性に応じたIT講習・訓練、就職対策講習をご案内し、就労につながる包括的な支援を行います。障がいのある相談員による働き方アドバイスや、どのような仕事にどのような技能が必要かなど、一歩踏み出そうとしている皆さんの不安や悩みをここで解消します。

問い合わせ TEL:06-6776-1222 FAX:06-6776-1281
Eメール:shien@itsapoot.jp

IT技能を
身につけよう！

初心者でも大丈夫です！

就労支援IT講習・訓練

〈受講料無料〉

大阪府ITステーションでは、パソコンのスキルレベルに応じた講習・訓練を、障がい種別ごとに開催しています。パソコンのこと何も知らない！という方、働くためにもう少し、技能を向上させたい方、在宅での訓練を希望される方、さまざまな方が受講されています。受講を希望される方は、就労相談(事前予約)をお受けください。

スタート講習(個人指導)

パソコンの基礎知識と
基本操作を習得



パソコン検定対策講習

ワープロ検定や情報処理技能検定などの
検定試験をサポートします。

- 聴覚障がいのある方の講習は、手話のできる講師がサポートします。
- 視覚障がいのある方の講習は、読み上げソフトを使用して行います。

在宅就労支援訓練

eラーニング方式で
在宅での訓練を支援

心強い！

職業人をめざして！ 就職対策講習

就職は、技能さえ身につければいいというものではありません。企業で求められるコミュニケーション能力やビジネスマナー等のソーシャルスキルを身につけ、就職活動に臨むために、IT講習・訓練とあわせて、各種の就職対策講習を用意しました。

- SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)
- 就職ガイダンス
- メタ認知トレーニング
- 応募書類作成、模擬面接など
- パソコンを用いた認知機能トレーニング



さらに
安心を！

就職後もサポート! 就労・定着支援

応募書類の
作成や添削



大阪府ITステーションは、就労支援コーディネーターがあなたの就職活動をしっかりサポートします！さらに、希望される方には、定着支援として、就職後も関係機関と連携しながらサポートします。

模擬面接で
しっかり練習



大阪府ITステーションは就職サポートだけではありません！ コミュニケーション支援も行います

できる！を
めざします！

在宅重度障がい者IT支援

あきらめていたこと、できなかったこと、できるように！在宅の重度な障がいのある方へのICT(情報通信技術)利用や、コミュニケーションなどができるよう、さまざまなIT支援機器を活用した支援や相談も行っています。必要に応じてITセンターがお宅へ伺います。

小説を書いたり
詩を書いたり…



音楽や動画を
楽しみたい！

- スイッチ入力
マウスのクリックが難しい方には、わずかな動きや声で反応するスイッチでパソコン操作を可能に。
- 視線入力
四肢麻痺など、体を動かすことができなくても視線でマウスやキーボードが操作できます。
- 音声入力
体を動かす事ができないが、会話が可能な方が、音声で文字入力やパソコン操作を。
- スクリーンキーボード
画面にキー一覧を表示させ、マウスやスイッチで文字入力やパソコン操作を。

問い合わせ TEL:06-6776-1238



障がいがあっても、まなぶこと、つながること、はたらくことにチャレンジ！

